



平成 30 年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社エンバイオ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 西 村 実
(コード番号：6092)
問合せ先 取 締 役 中 村 賀 一
(TEL. 03-5297-7155)

支配株主等に関する事項について

当社のその他の関係会社である株式会社シーアールイーについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますのでお知らせいたします。

記

1. その他の関係会社の商号等

平成 30 年 3 月 31 日現在

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
株式会社 シーアールイー	その他の関係会社	18.6	0.0	18.6	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける当社の位置付けその他の当社と親会社等との関係

当社が行う土壌汚染対策事業と株式会社シーアールイーが行う先進的物流不動産の開発事業は相乗効果が大きいこと、両社の関係を深め継続することで土壌汚染地の再活用を推進するブラウンフィールド活用事業を拡大できること、ブラウンフィールド活用事業の成長は購入後の浄化を行う土壌汚染対策事業の成長にも繋がること、ブラウンフィールド活用事業において従来よりも規模の大きい不動産を取り扱える購買力が得られることで収益性の一段の向上が見込まれることなどから、株式会社シーアールイーと平成 27 年 10 月 13 日に資本業務提携をいたしました。

本資本業務提携は、株式会社シーアールイーが当社議決権の 22.0%を所有するとともに、当社へ取締役 1 名を受け入れているほか、毎週開催されるブラウンフィールド活用事業の投資委員会において、情報共有や不動産売買の議論を行っています。このような形で、互いの経営資源を補完することにより、両社のバリューチェーンを強化し、土壌汚染をめぐるブラウンフィールド問題を解決することで土地取引の健全化・活性化をはかり、両社の企業価値を向上させる活動をしています。

当社は、同社の持分法適用会社である一方、同社からの事業上の制約、経済的支援などは受けておらず、自主独立した経営方針を持つ上場企業として事業活動を行っております。具体的には、当社において、取締役 5 名、監査役 3 名のうち、株式会社シーアールイーより取締役 1 名を受け入れておりますが、不動産ビジネスにおける高い見識と豊富な経験を当社の経営に活かしていただくために選任しております。また、当社取締役の過半数未満であることから、当社独自の経営判断を妨げるものではありません。

以上のことから、当社の事業活動や経営判断においては十分な独立性が確保されているものと認識しております。

(役員¹の兼務状況)

(提出日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
社外取締役	亀山 忠秀	株式会社シーアールイー 代表取締役社長	不動産ビジネスにおける高い見識と豊富な経験を有し、かつ経営者の視点をお持ちであることから職務を適切に遂行できるものと判断いたしました。

3. 支配株主等との取引に関する事項

2018年6月22日公表の「2018年3月期 有価証券報告書」記載の【関連当事者情報】をご参照ください。

以上